

病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究

1. 研究の対象

2012年5月28日から10年間に発生した院外心停止で、救急隊が蘇生処置を実施し、病院へ搬送された方

2. 研究目的・方法

2012年5月28日から2023年5月27日が解析期間を含めた研究期間です。院外心停止患者の病院での治療体制、搬送後の集中治療内容を分析し、院外心停止患者の社会復帰率向上に寄与する適切な搬送先病院や治療方法について検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ情報。病歴、なされた検査、治療内容。採血検査結果や、発症30日後および90日後の状態等。

4. 外部への試料・情報の提供

データは電子化され、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

5. 研究組織

京都大学 環境安全保健機構 健康科学センター 石見 拓 ほか

JAAM 多施設共同 院外心停止レジストリ <http://www.jaamohca-web.com/list/>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

JAAM 多施設共同院外心停止レジストリの HP 上で受け付けます。

URL: <http://www.jaamohca-web.com>

研究責任者：

大阪市立総合医療センター 救命救急センター 師岡 誉也

研究代表者：

京都大学 環境安全保健機構 健康科学センター 石見 拓